



齋藤 アレックス

SAITO ALEX

衆議院議員

7月10日に投開票を迎えた参議院選では、滋賀県選挙区では結果を残すことが出来ませんでしたが、全国の比例区の票では国民民主党に投票して頂く方が増え、特に若者世代で大きく得票率を伸ばすことができました。

この選挙戦を通じて、改めて、経済や社会保障の問題に対する有権者の皆様の関心、そして危機感が高いことを感じました。自民党の政治がこれまで30年間先送りしてきた賃上げ政策や経済競争力を取り戻すための教育・科学技術への投資拡大、そして社会保障制度改革に取り組む決意で、秋に始まる臨時国会に臨みたいと思います。

「対決より解決」の理念で、日本経済の再生に全力で取り組んでまいりますので、今後とも、皆様の変わらぬご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



衆議院議員
齋藤アレックス

国民民主党は、 経済再生に全力 で取り組みます

経済4法案

- 生活衛生法改正案**
生活に密着した「飲食店など」18業種を支援します
- コロナ版 金融円滑化法案**
支払いが困難に陥っている個人や事業者の返済猶予を柔軟に認めます
- 税制改正法案**
賃金上昇率が一定水準になるまで消費税を5%に減税します
給料が上がる経済、人づくり、技術革新等を支援する本格的税制改正法案
- 総合経済安全保障法案**
半導体など重要物資のみならず、エネルギーや食料、人材を含む総合的な経済安全保障政策を講じます

人づくり法案

- ヤングケアラー法案**
兄弟、親、祖父母などの家族の介護等に従事している子どもたちの実態調査と支援体制を強化します
- 「教育国債」法案**
教育や化学技術の財源に充てることのできる「教育国債」を発行し「人への投資」を現在の倍にします
- 所得制限撤廃法案**
児童手当や奨励金など教育・人づくり政策では所得制限を撤廃します
- カスタマーハラスメント法案**
悪質なクレームに対する対策を強化し、小売などの現場で働く人たちの労働環境を改善します

国民民主党滋賀県連メンバー



フォローしてください。



齋藤アレックス プロフィール

スペイン国マドリッド生まれ。大阪(大阪市及び守口市)で育つ。
同志社大学経済学部卒業後、のべ5年間にわたり、証券会社にて、M&A(企業の買収・合併)のアドバイザー業務に従事。様々な海外案件や、JALの再生プロジェクトなどを担当した。
2013年4月、政治家を志して、松下政経塾入塾。経済、財政政策、特にベンチャー企業振興を主な研究テーマとする。この間、1年間にわたるワシントンDCでの研修を実施し、共和党下院議員事務所フェローとしての勤務も経験。
2017年3月に卒業後は、衆議院議員前原誠司事務所勤務する傍ら、京都市内のベンチャー企業で経営企画やM&Aを担当した。



経歴

- | | | |
|-------|-------------------------|------|
| 2008年 | 同志社大学 経済学部卒業後 | |
| | 大和証券 SMBC 株式会社 入社 | |
| 2012年 | SMBC 日興証券株式会社 入社 | |
| 2013年 | 公益財団法人松下政経塾 入塾 | |
| 2015年 | 笹川平和財団(米) フェロー | |
| 2016年 | 米連邦議会フレイシュマン下院議員事務所フェロー | |
| 2017年 | ポノス株式会社 入社 | |
| | 衆議院議員 前原誠司事務所 秘書 | |
| 2019年 | 国民民主党滋賀県第1区総支部 | 総支部長 |
| 2020年 | 国民民主党滋賀県総支部連合会 | 代表 |
| 2021年 | 衆議院議員選挙 初当選 | |